

- 問1 日本の衆議院議員選挙や参議院議員選挙の比例代表制で採用されている「ドント式」による議席配分の方法として、最も適切なものはどれですか。 (2016年 鳥取県公立入試 類似)
- 各政党の得票数を1、2、3…といった整数で順に割り、その商（割り算の答え）が大きい順に議席を割り当てる。
  - 全国を一つの選挙区とし、得票数の多い順に個人名で投票された候補者を直接当選させる。
  - 各選挙区で最も得票数の多かった候補者一人だけを当選とし、それ以外の候補者への投票を死票とする。
  - 各政党の得票率に定数を掛け、小数点以下を切り捨てた残りの議席を、端数の大きい政党から順に割り当てる。
- 問2 ある選挙区で、比例代表制による議席の配分を行います。定数が4名で、各政党の得票数が、政党A：18,000票、政党B：10,500票、政党C：9,600票であった場合、ドント式を用いて計算すると各政党への議席配分はどうなりますか。正しい組み合わせを選びなさい。 (2016年 山口県公立入試 類似)
- 政党A：3議席、政党B：1議席、政党C：0議席
  - 政党A：1議席、政党B：1議席、政党C：2議席
  - 政党A：2議席、政党B：1議席、政党C：1議席
  - 政党A：2議席、政党B：2議席、政党C：0議席
- 問3 ある選挙区で3人の候補者が立候補し、それぞれ500票、400票、300票を獲得しました。1名のみが当選する制度のもとで、500票を得た候補者が当選した場合、この選挙結果における課題の説明として最も適切なものはどれですか。 (2024年 新潟県公立入試 類似)
- 小政党の候補者であっても当選しやすくなり、多くの政党が議席を分け合う多党制を促す原因となる。
  - 当選者の得票数（500票）よりも、落選者に投じられた合計（700票）の方が多く、多数の意見が議席に反映されない。
  - 最も票が少なかった300票の候補者への投票分のみが切り捨てられるため、民意との乖離は最小限に抑えられている。
  - 得票数に応じて議席が配分されるため、3人の候補者全員がそれぞれの得票割合に応じた影響力を持つことになる。
- 問4 民主主義における選挙の原則のうち、「一人が一票」を持ち、財産、性別、社会的身分などによって票の価値に差をつけないという考え方を何と呼ぶか。 (2025年 京都府公立入試 類似)
- 秘密選挙
  - 直接選挙
  - 普通選挙
  - 平等選挙
- 問5 日本の衆議院議員総選挙で採用されている選挙制度について、その仕組みを正しく説明しているものはどれですか。 (2022年 愛媛県公立入試 類似)
- 全国を1つの単位として政党に投票し、名簿順に当選者が決まる完全比例代表制のみで構成される制度
  - 1つの選挙区から1人の代表を選ぶ小選挙区制と、政党の得票数に応じて議席を割り当てる比例代表制を同時に行う制度
  - 都道府県を単位とする選挙区制と、全国を単位とする比例代表制を組み合わせた参議院と同様の制度
  - 1つの選挙区から複数の代表を選ぶ大選挙区制を基本とし、一部で比例代表制を併用する制度
- 問6 日本の選挙における年代別投票率の調査において、20代が32.6%、30代が42.1%であるのに対し、60代が68.3%という高い数値を示している状況があります。このような投票率の差と、少子高齢化による人口構成の変化が合わさることで生じている政治的な課題として、最も適切なものはどれですか。 (2017年 富山県公立入試 類似)
- 若年層の人口割合は高い水準を維持しているが、選挙権を持つ年齢が制限されているために、政治への参画が制度的に困難である。
  - 若年層は全人口に占める人口割合が低いうえに投票率も低いため、政治家が多数の票を持つ高齢層の意見を優先しやすくなっている。
  - 若年層の政治への関心が急速に高まったことで、高齢層の投票率を上回り、若者の意見が政策に過剰に反映されるようになっている。
  - 高齢層の人口割合が将来的に減少すると推計されているため、若者の投票率が低くても長期的には若者の意見が反映されやすくなる。
- 問7 現代の多くの国家では、人口が非常に多く、すべての国民が一堂に会して話し合うことが困難です。そのため、主権者である国民が選挙によって代表者を選び、その代表者が議会で話し合って政治の方針を決定する仕組みがとられています。このような政治のあり方を何と呼びますか。 (2020年 大分県公立入試 類似)
- 三権分立
  - 直接民主制
  - 間接民主制
  - 国民主権
- 問8 選挙の原則のうち、財産や性別によって投票権を制限しない「普通選挙」と、すべての投票者の価値を均等に扱う「平等選挙」に関する説明として、現代の日本の課題を含めて述べたものとして最も適切なものはどれですか。 (2019年 鳥取県公立入試 類似)
- 普通選挙は一定の納税額がある者にのみ権利を認める制度であり、平等選挙は都市部と農村部で議員定数を同じにすることを目的としている。
  - 普通選挙は誰が誰に投票したかを秘密にすることを保障し、平等選挙は選挙運動にかかる費用を国がすべて負担することを義務付けている。
  - 普通選挙によって全ての成人に選挙権が認められているが、平等選挙の観点からは地域間の人口差による「一票の格差」の是正が重要な課題となっている。
  - 普通選挙は有権者が候補者を直接選ぶ仕組みを指し、平等選挙は開票作業をすべての政党が共同で行うことで不正を防ぐ仕組みを指している。
- 問9 選挙制度の特性について、「死票の多さ」と「政権の安定性」という2つの軸で整理したとき、比例代表制の性質を示す組み合わせとして正しいものを選んでください。 (2024年 岡山県公立入試 類似)
- 死票が多くなりやすく、大政党に有利な一方で、政権の安定性は高くなりやすい。
  - 死票が少なくなりやすく、少数の政党に議席が集中するため、政権の安定性は高くなりやすい。
  - 死票が少なくなりやすく、民意を反映しやすい一方で、政権の安定性は低くなりやすい。
  - 死票が多くなりやすく、民意の反映が不十分な一方で、政権の安定性は低くなりやすい。
- 問10 日本の選挙制度において、各政党の得票に応じて議席が配分される仕組みがあり、少数意見が反映されやすいという特徴を持つ制度の名称として正しいものを選びなさい。 (2016年 富山県公立入試 類似)
- 小選挙区制
  - 比例代表制
  - 拘束名簿式小選挙区制
  - 大選挙区制
- 問11 各政党の得票数に応じて議席を配分する「比例代表制」の特徴として、小選挙区制と比較した際の説明として最も適切なものはどれか。 (2018年 熊本県公立入試 類似)
- 候補者と有権者の結びつきが非常に強くなる
  - 死票が少なく、少数派の意見が議席に反映されやすい
  - 特定の有力な政治家が、個人の人気だけで当選しやすい
  - 二大政党制になりやすく、政権の安定が図りやすい
- 問12 衆議院議員選挙の比例代表制において、各政党の得票数を1、2、3…という整数で順に割り、その結果（商）の大きい順に議席を割り当てる計算方式を何と呼びますか。 (2026年 広島県公立入試 類似)
- ドント式
  - 定数分割方式
  - 最高得票方式
  - 単記移譲式